

## 平面構成の実践 ―花を題材とした視覚表現―

小橋 圭介

### 1. はじめに

花は何故美しいのか。私たちは花の何に魅せられ惹かれるのか。それは、花の持つ「潔さ」にあるのではないかと筆者は考える。花は芽吹いたその瞬間から、「咲く」という明確な意思を持っている。四季折々の流れに逆らうことなく時期が来れば花卉を拡げ、役割を果たすと次代に繋ぎ、散り際も心得ている。その凛とした潔い姿に私たちは憧れにも似た感情を抱き、美しさを感じるのではないか。

本研究では、限られた「色彩」と「形態」による平面構成によって「潔さ」や「強さ」の表現を試み、花が持つ「美しさ」の視覚化を試みる。

### 2. 表現技法について

限られた「色彩」と「形態」、それを体現するため「デフォルマシオン」に着目した。対象のエッセンスを抽出し、誇張・省略を通して、対象の本質をより伝わりやすくしたり魅力的に見せたりする技法である。今回は特に「省略」を主にした平面構成を考えている。表現において「省略」という言葉を聞くと、「シンプル」という言葉を思い浮かべる人も多いのではないだろうか。「単純」や「簡単」など、要素が少なく簡素といった意味を持ち、現に構成要素が少ないモノに対して「シンプル」と形容するケースが多い。

振り返ると、20世紀初頭に各分野で起こった「モダニズム」の頃に登場した多くの芸術作品やデザインは、その多くが華美な装飾からは逸脱し、少ない線や面、色彩で構成されている。しかし、それは単に要素を削ぎ落とした訳ではない。一つの線や色に何十何百という意味合いを託しているのだ。一で一を、十で十を語るのではなく、一で十や百を語る表現を目指しているのではないかと推測する。「シンプル」は単純・簡単という意味合いだけでなく、「明確」という意味も併せ持つ。そして、それこそ

が花の持つ「潔さ」や「強さ」を表現するひとつの在り方に通じていると筆者は考えている。

画材には、筆者が普段使用している透明水彩絵の具を選択した。均一な塗りはもちろん、繊細な色彩を再現出来るため、花の「瑞々しさ」や「しなやかさ」の表現に適していると考えたためである。「省略」は制作者の対象へのイメージが基本となり、写実的把握を行った上でそれをいかに昇華していくかが問われてくる。全作品において対象の観察並びに解体と再構築を行い、形や色を検討していった。特に本作品群は、対象物を「いかに描かないか」という点にも注力を注いだ。描かずに「描く」という一見すると矛盾するような行為が「表現」の世界にはある（特に日本絵画には顕著である）。断定は出来ないが、複雑に構成されたものよりも、単純な要素で作品を成立させることの方がはるかに難しい。それは、「筆の止め時」の難しさとも言えるだろう。人は、つい多くの手を尽くしてしまう。しかし、手数が多さが作品の質と比例する訳ではない。その境界を、制作者は常に見据えながら作品と向き合わなければならない。この「緊張感」は、昨今のデジタルデータによる作品と一線を画する所とも言え、手描き特有のものとも言えるだろう。

### 3. まとめ

江戸時代の絵師土佐光起が記した絵画の技術書『本朝画法大全』において、光起は「白紙も模様のうちなれば、心にてふさぐべし」と述べている。白紙からは今まさに模様が出ようとしているのだから、あえて何も描かなくても、心で描けばよいではないかという意味である。これは先に触れた「描かずに描く」とも通じる考え方である。一手一手と緊張感のある線、形、色、余白…それらを積み重ねていくことは、花の美しさを表すことに通じ、且つ他者の心をも動かす「美」そのものへと繋がるのではない

だろうか。

今後も、制作を通して「花」と向き合うこと、花をモチーフにして「制作」を顧みること、その相互作用により制作における姿勢と技術を研磨していく。



薔薇



すすき



彼岸花



ふきよせ

## **Performing of planar configuration — Visual representation focusing on flowers**

Keisuke KOHASHI

Why are flowers so beautiful? What is it about flowers that attracts us to them and fascinates us so much? I think it is the "graciousness" that flowers have. The moment a bud appears, it seems to have a clear intention, which is to "bloom". It opens its petals in due time, not going against the natural cycles of the seasons. After it finishes playing its role, it hands over its role to the next generation. It understands when it is finished. When we see the gracious and dignified figure of a flower, we are impressed by their beauty and even respect them.

In this study, we aim to represent their "graciousness" and "strength" by performing a planar configuration using limited "colors" and "forms" to visualize the "beauty" that flowers hold.